

Youth Manna

表面：12/26～1/1

裏面：1/2～1/8

マルコ1:35
さて、イエスは朝早く、まだ暗いうちに起きて
寂しいところに出かけて行き、そこで祈っ
ておられた。

2022/12/26(月)

詩篇145篇

主はどんな方かな？ 沢山のことが145篇に
書かれているけど、今日は15節を中心に考え
てみよう。

■ 15節:全ての目はあなたを待ち望んでいま
す。あなたは時にかなって彼らに食物を与え
られます。

The eyes of all look to you, and you give
them their food in due season.

Due season (時にかなって)という言葉
調べてみたよ。Dueという英単語は、特定の
時に予定されている、締切といった意味があ
るんだ。神様は、私達の人生を胎児の時から
全て知っておられて(詩篇140:16-17)、そ
のイベントが発生する時になるとみことばと
いう食物を与えてくれるんだ。今あまり受け
取れないなあ～と感じている君は焦らずに、
神様がその時になったら沢山語ってくれる季
節がやって来るから与えられるように一緒に
祈っていきこう！

2022/12/27(火)

詩篇146篇

●この詩篇の筆者は、人にではなく、神
様に信頼するようになっていてね。君
が頼みとしているものはなんだろうか。
たとえ意識しなくても、君の行動や歩
みは、神様を頼ったものとなっているだ
ろうか。静まって自分自身の歩みを振り
返り、自分が誰に望みを置くべきなの
かを思い巡らそう。

●この箇所、神様はどのような方と賛
美されているだろうか。君はそれらをど
れほど真実なことで理解しているだろ
うか。神様の素晴らしさを思い、神様をも
っと深く知ることができるよう、今日
の箇所を黙想しながら、心から神様を求
めよう。

2022/12/28(水)

詩篇147篇

この箇所は、ハレルヤではじまり、ハ
レルヤで終わっている。主がどのような
お方であるかを知れば知るほど、主に賛
美を献げることが、「良く、楽しく、麗
しい」(1)ことであることを経験する。ま
た、「感謝をもって主に歌え。」(7)と書
かれている。神は私たち人間を含む全
ての被造物に必要なものを備えてくださ
る方だからである。

主がしてくださった御業を思い起こ
し、感謝をささげよう！！

2022/12/29(木)

詩篇148篇

主をほめたたえよ。

「主をほめたたえよ」と詩篇を記した
詩人は言っている。それは人だけでは
なく、全てのものに。人、海の生き
物、鳥、家畜など生きている物だけで
なく、火、雪、水、煙にまで、全ての
被造物に言っている。

神様はそれほど唯一ほめたたえられ
べき存在なのである。神様を軽んじ
ているところはないだろうか？

心から主を礼拝する歩みをしよう！
日々の生活の中でこそ神様の栄光をあ
らわそう！！

2022/12/30(金)

詩篇149篇

●まずは私たちも、この詩篇のように神
様を賛美しよう！神様以外のものを目や
心から遠ざけて、ただ神様に心を向けよ
う。部屋の戸を閉めて神様の前に一人に
なれる場所にいきこう。そして自分の心
に聖霊による喜びが感じられるまで、神様
を心からほめたたえよう。

●私たちの誉れとは何だろうか。それは
自分の成功や幸せにあるのではなく、神
様の御業が全世界でなされ、高ぶるすべ
ての人が神様の前にへりくだり、ただ神
様に栄光が帰されることです。まだ神様
を知らない身近な人たちの救いのために
祈ろう！

2022/12/31(土)

詩篇150篇

詩篇の一番最後のこの章では、ひたす
ら神様をほめたたえようという言葉が繰
り返されている。私たち人も、この世界
の動物たちも息あるものはみんな神様
によって造られた存在だね。そのみんな
で主をほめたたえようという賛美で詩篇
は締めくくられているんだ。

私たちはその大きくて、すべてを治め
ている神様の御手の中に生きている。こ
の一年も神様の守りと導きの中にいたこ
とを覚えていきこう！この一年、神様がし
てくださったことを書き出してみよう！



()

2023/1/1(日)

詩篇1篇

人は自分が幸いだと思うことを求め、
他の人が幸せだと言うものを追求する。
しかし、この詩篇は、神様のみことば(み
ことば)に従って生きることこそが幸いな
のだと、冒頭に力強く宣言する。段々と
その度合いが進む三つの否定表現「悪し
き者～、罪人～ 嘲る者～」の後に「主
のおしえを喜びと」する人こそ幸いな人
であると言う。「喜びとする」は、単に喜
ぶことではなく、その人の心と思いをみ
ことばがいつも専有していることを意味
する。「主のおしえを喜びと」する人
は、「流れのほとりに植えられた木」の
ように、結果として幸せがついてくる。
忍耐強く「みことば」にとどまり続ける
なら、「時が来ると」実を結ぶことがで
きる。この新しい一年、神様に期待しつ
つ、あきらめることなく、着実に「みこ
とば生活」を実行していきたい。

神様、この新しい一年を始めるにあたり、
私の歩みの一步一步を「みことば」
によって導いてください。